

令和6年度 一般社団法人まちづくり篠路 第1回臨時社員総会 議事録

1 日時 令和6年4月16日(火) 18:15~19:25

2 会場 札幌市図書・情報館 ミーティングルーム

3 出席者 6名(内1名遅参)

春原啓慶(代表理事)、菊地智昭(理事)、平塚真実(理事)、正会員3名

4 議事

(1) 議長による開会宣言 一般社団法人まちづくり篠路 代表理事 春原 啓慶

(2) 一般社団法人まちづくり篠路の設立について(報告)

【資料:一般社団法人まちづくり篠路定款、令和6年4月5日現在貸借対照表】

- ・ 菊地理事より、4/5付で「一般社団法人まちづくり篠路」の法人登記申請を行い、同日付で設立となる見込みであることが報告され、定款等の確認を行った。
- ・ また、設立時の貸借対照表において、創立費として111,500円の繰延資産と、未払金として同額の流動負債を計上している旨、報告された。

(3) 社員の確認について(報告)

- ・ 菊地理事より、4/16時点で社員として8名の正会員が在籍している旨、報告された。

(4) 社員の出席状況・議決権・決議方法の確認

- ・ 本日の総会の出席者が5名であり、総正会員の議決権の過半数を有する正会員が出席していることが確認された。

(5) 議事録作成手法の確認、議事録作成者の選定

- ・ 今回の総会の議事録については、菊地理事が議事録案を作成し、春原代表理事と平塚理事による内容の確認を経て、正規の議事録とすることとした。

(ここで、正会員1名が遅参し、以後の出席者は6名)

(6) 入会にかかる様式について(審議)

【資料:一般社団法人まちづくり篠路 入会申込書】

- ・ 菊地理事より、入会申込書案の提案があり、全会一致で了承された。

(7) 理事の選任について(審議)

- ・ 菊地理事より、定款第18条第1項に基づく理事選任の提案があり、全会一致で星野清統(正会員)の理事選任が決議された。

(8) 会費、基金拠出について（審議）

- ・ 令和6年度の法人の運営資金の確保についての事前のアンケートでは、正会員全員から、1万円の会費でも、1万円の基金拠出金でも、どちらでも良い旨の意思表示があったため、総会で審議することとした。
- ・ 審議の結果、令和6年度は、定款第22条に基づき、総会開催時点での正会員に1万円ずつの基金の拠出を求めることとした（後日作成予定の法人口座に払込）。この基金の返還については、法人の運営状況を踏まえ、後年時の総会で審議することとした。  
また、令和6年度の会費は、無料にすることとした。
- ・ 審議の過程で、「一般会員」という名称について、「正会員」という名称と比較した時に、会員が違和感を持つのではないかと議論となった。  
そこで、今後「一般会員」については、「サポーター」との名称を併用して、法人の運営を進めていくこととした。

(9) 令和6年度の事業計画（審議）

- ・ 令和6年度の事業計画について審議を行い、今後、以下の事業の実施について検討を進めていくこととした。
  - 令和5年度に実施された「篠路東口駅前フェス」の後継フェスイベント
  - 令和5年度に実施された「篠路まち歩き藍LOVEしのろ」の後継イベント
  - 当法人も関与した「しのろ紙袋ランターンまつり」の開催
  - 篠路駅周辺でのキッチンカーイベント
  - 道路協力団体の指定獲得に向けた篠路駅周辺での道路アダプトプログラム
  - 札幌英藍高校地域探求授業への協力
  - 当法人の事業を活用した篠路小・篠路中との協働事業
  - 篠路地域における各種お祭りの支援

(10) その他

① 事務局長の選任

星野理事より、事務局長を選任するべきとの提案があり、全会一致で菊地理事の事務局長選任が決議された。

② 金融口座の作成

法人名義の口座については、篠路地域に根付く複数の金融機関に口座を作成する旨、春原代表理事に一任された。

(11) 議長による閉会宣言

議事録作成 菊地 智昭（理事・事務局長）  
議事録確認 春原 啓慶（代表理事）  
平塚 真実（理事）